

●第160号(二〇〇七年三月)

特集1 横浜の2007年問題
横浜2007年問題元年、これからが横浜の本番
小嶋 寛

2 団塊の世代に贈る言葉―退職者50人インタビュー―
小嶋 寛 編集部

3 横浜市の取組

- ① 新たな担い手検討調査について―「団塊の世代」の地域回帰に向けて― 岩田慶隆・行田岳史
- ② 横浜市職員の2007年問題 伊藤友道
- ③ 団塊の世代等の持家を活用した住宅施策の展開―人口成熟・減少社会を見通した豊かな住生活の実現に向けて― 清田伯人
- ④ 「団塊の世代」交流拠点の設置・運営―経済の新たな担い手創生事業― 名倉 直・兼松仁礼夫
- ⑤ 団塊の世代 パワーのいずみ 國分忠博・堀口和美・中西美和子・林香澄

4 首都圏人口成熟問題と横浜 平本雅典

5 人口減少社会と2007年問題 鬼頭 宏

6 統計でみる横浜の2007年問題―ライフステージの進展と消費構造の変化を中心に― 佐藤治憲

特集2 横浜市基本構想(長期ビジョン)と中期計画
横浜市基本構想(長期ビジョン)の策定 田中 敦

1 「横浜」中期計画」がめざしたのも―高瀬雅通
横浜発 大都市制度の提案に向けて― 林 琢己

「横浜会議」からの報告
行政と市民の戦略的協働 田口香子

「新しい消費者教育」のススメ 志田玲子

生活道路整備とまちづくり―未来に向けた安全・安心メッセージをヨコハマから 倉茂勝一

神奈川県の新エネルギー導入状況調査 持田典秋

調査研究レポート
① 西区猫トラブル「0」をめざす街づくり事業 黒澤 泰

② 西職員250人の力(ちから)がひとつになって―市立保育園初・3歳児以上の主食提供実を結んだ― 神山まり子・山崎みどり・伊東裕子

③ 都心部活性化の取組とニュー YORK の活性化事例報告 正木章子

●第161号(二〇〇七年十月)

特集1 地域で取り組む防災
1 都市地震防災とその課題 翠川三郎

2 区における取組事例
① 鶴見区の挑戦―地域防災力向上を目指して― 重内博美

② 区民協働による災害に強いまちづくり―瀬谷区まちの防災知恵袋― 工藤裕二・深川敦子

③ 力を合わせて災害に備える
神奈川県子安通三丁目自主防災会 編集部
神奈川区子安通三丁目災害対策室の歩み 粒羅百合子・井上恵子・関堂文代・藤倉香澄

④ 保土ヶ谷区地域防災拠点へのアンケート調査及びコラム 子安通三丁目自主防災会 編集部

意見交換会結果について

3 横浜市の要援護者支援の取組とその課題 三上章彦

4 横浜市社会福祉協議会
「災害時要援護者支援に関する市内の取組調査」 編集部

5 横浜災害ボランティアネットワークの10年 平野嘉昭

特集2 横浜から大都市制度を考える その1
「インタビュー」成熟都市の都市政策とは―その基本的枠組みは、どう変わるべきか― 小林重敬

2 成長都市から成熟都市へ
横浜の30年を振り返り大都市制度を展望する 橋田 誠

「横浜会議」からの報告
生活困難層への公民協働の生活支援システムのあり方研究―生活相談機能を中心として― 岡田朋子

協働事業の成果検証に必要な視点を考える―利用者・納税者の視点による協働事業検証システムの開発に関する調査研究―より 藤枝香織

市民参加で構築するデジタルアーカイブを利用した横浜の文化伝播と往來の研究―グロリーマンヒロスケ調査研究レポート1― 小田 昭・梶川 浩

調査研究レポート2
トップマネジメントセミナーの研修成果

Aグループ
間接マネジメントのすすめ 小川浩之・岸村英憲・巻口徹・山本尚樹

「楽しく仕事をすること」についての職員アンケート
鈴木猛史・丸山由利子・遠藤尚志

Bグループ
マーケティングの調査で市民ニーズを把握する
強い横浜をめざして― 室雄司・山隈隆弘・大塚剛・小山内いづ美・海道亮輔・高倉 徹・鷲巣研二

Cグループ
市民力の向上に向けて
次世代を担う中学生による地域力の活性化― 高橋俊和・黒水公博・松田宗純・阿部昭一・小菅貴仁・阿部 隆・松本忠弘

●第162号(二〇〇八年三月)

特集1 横浜から格差社会を考える
1 《対談》格差社会と次世代へ向けた社会構想― 宮本みち子・鈴木隆

2 横浜の格差社会の現状とその取り組み
① 統計データから見る横浜の格差 兵頭輝久

② 現代社会の若者が抱える課題と横浜市における若者自立支援 宮本正彦・渋谷昭子・坪内一・関口昌幸

③ 横浜市の生活保護の現状 横山清隆

④ 市民の生活満足と不満足を分けるもの

3 横浜市民意識調査から―高橋和行
格差社会における生活困難層とこれからの支援のあり方
格差社会における生活支援のあり方を考えるプロジェクト

① 複雑・深刻化する市民の生活問題と社会的セーフティネットの形成

② 生活支援の現場からみる生活困難層と支援の課題
コラム 共生の住まいと居住支援

特集2 横浜から大都市制度を考える その2
1 大都市制度設計の視点と選択肢 吉田民雄

2 E.U.における「補完性原理」を通して、新たな大都市制度を考える 岡部明子

横浜市大都市制度検討委員会の活動状況
調査研究レポート1 横浜市大都市制度検討委員会事務局

調査研究レポート2 妊産婦の喫煙行動に関する研究 宇佐美実紀

調査研究レポート2 健康づくりに関する小規模事業所調査 松田祥子・大塚結

改革レビュー
運営方針は何のためにあるのか
瀬谷区は運営方針をどう使う― 瀬谷区改革推進委員会「礎」プロジェクト

編集・発行
横浜市都市経営局調査・広域行政課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1
TEL.045-671-4087
2008年9月30日発行

横浜市広報印刷物登録
第200214号
類別・分類A-BC140
印刷/株式会社 協進印刷

ISSN0387-8899

500円(消費税込み)

あとがき

「アートは行政課題を解決するための手段ではなく、あくまで個人の切実な問題意識から出発した表現」と相馬氏が述べている。だからこそ「創造性」には、新たなものの見方を提示し、課題を認識し、解決を生み出していく力があるのだと思う。「調査季報」が創造的な議論の一助になれば幸いである。「調査研究レポート」への投稿お待ちしております。〈賀谷〉